

5/29(木)・6/4(水) 菊池北中学校で乳児ふれあい学習



赤ちゃんに触れ、おむつ交換を体験する生徒

乳児とのふれあい学習が2日間にわたり行われ、菊池北中学校(北村榮一郎校長)の2年生100人が、命の大切さなどを学びました。

1日目は、熊本大学医学部保健学科准教授の坂梨京子先生を招いて、「生命の尊さや喜び、生きる力について」の話があり、「今、生きているだけで100点満点だよ」という言葉や、出産のビデオを見て感動しました。その後、妊娠シミュレーターを使った妊婦体験などを行い、妊婦さんの大変さを知りました。

2日目は、生後3カ月～10カ月の赤ちゃんとお母さん16組が協力し、乳児とのふれあい体験をしました。

育児真っ最中のお母さんに、出産や育児について尋ねたり、赤ちゃんの衣服の着脱やオムツ交換、赤ちゃんを抱っこすることで、自分たちも大事にされて成長してきたことを実感し、親となることへの責任や育児の喜び・苦労、乳児のかわいらしさ・力強さ、いのちの尊さを学びました。

この事業は、思春期の子どもたちが乳児とふれあうことで、「命の尊さや子育ての大切さ、親としての責任や喜びについて」考える機会とするため、総合学習の時間などを使って、市と中学校の共催で毎年実施されています。

6/7(土) むつみ会泗水支部・しすい女性の会が合同花植え

むつみ会泗水支部(伊牟田美佐子支部長)と、しすい女性の会(永田澄代会長)が合同で、泗水体育館と泗水公民館前の花壇の花植えを行いました。毎年恒例となっているもので、6月と11月の年2回、それぞれ季節の花に植え替え、道行く人や利用者を和ませようと始められたもので、今年で4年目です。

会員たちは大小さまざまなプランターや花壇の土を入れ替え、これから真夏の太陽の下で咲き乱れるであろう花々に思いを馳せながら、サルビア、トレニア、マリーゴールドの花を配置よく植えていきました。これらの花は、久米地区のむつみ会の会員が、種から丹精込めて育てたものです。



花植えに参加したむつみ会泗水支部としすい女性の会の皆さん

6/13(金) 父の日に 乳を贈ろうキャンペーン

JA 菊池女性部長の清水みどりさん、坂本由美子さん、長塩涼子さん、開民子さん、熊本酪農業協同組合菊池支所女性部長の中山一恵さんの5人が菊池市役所を訪れ、福村市長に県産瓶詰め牛乳(900ml)をプレゼントしました。この活動は、西日本一の酪農地帯である菊池地域から始まり、全国的な活動となっているものです。

福村市長は、牛乳をその場でおいしくいただき、「朝食には必ず牛乳一杯を飲んでます。牛乳をいつも作ってくれる酪農家の皆さん、ありがとうございます」とお礼が述べられました。

現在酪農家は、飼料高騰、乳価の低迷でたいへん厳しい状況にあります。皆さんの牛乳消費拡大へのご協力をお願いします。



市役所を訪れたメンバー

5/11(日) 「2008Kikuchiホタルフェスタin七城 ホタル観賞会」

5/31(土) 「2008Kikuchiホタルフェスタin旭志」

5月11日に、ホタルフェスタin七城が七城町の前川公園とその周辺であり、たくさんの小・中学生や親子連れなどで賑わいました。公園内では、七城の特産品などの夜店が並び、訪れた人を楽しませました。

また、会場とその周辺には、道案内も兼ねて約500個の色彩豊かな竹灯籠が設置され、より幻想的な空間を演出しました。

当日は、風が強かったせいもあり、ホタルの舞う姿は例年より少なかったものの、幻想的なホタルの光が訪れた人の目を楽しませていました。

5月31日には、ホタルフェスタin旭志が小原グラウンドであり、県内外から多くの見物客が訪れました。開会式では、旭志ホタルフェスタ実行委員会の隈部昭敏会長の歓迎あいさつの後、旭志小・中学



前川公園に並ぶ夜店



生による合奏やほたるセレナーデ踊り、地元団体によるダンスや合唱、にわかなどの披露があり、会場からは温かく大きな拍手が起きていました。

会場には、JA旭志青年部、商工会青年部・女性部、母子会、青年団、四季の里、物産館出資組合から特産の旭志牛などの出店があり、菊池の魅力をPRしました。

旭志中学生によるほたるセレナーデ踊り

6/1(日) 泗水西小学校で運動会



徒走で、元気よくゴールする児童

泗水西小学校(中山安子校長)の運動会が同校グラウンドであり、全校児童88人と校区民、地元消防団員が参加しました。

学校と地区の運動会が合同で行われているもので、開会式では中山校長が「今日は地域の皆さんがたくさん応援してくれます。自分たちの成果を発表し、心に残る運動会にしてください」とあいさつ。赤団と白団の団長が誓いの言葉を述べ、「一人一人が主人公～88の風になれ～」の大会スローガンの下、児童たちは競技に挑みました。

児童たちによるダンス「日本縦断 南北の祭」、児童と校区民による「新川中島」、消防団員による「バケツリレー」などが行われ、その一所懸命な姿に、会場からは歓声と共に温かい拍手が送られていました。

また、菊池北小、泗水小、泗水東小でも同日に、七城小、旭志小でも5月25日(日)にそれぞれ運動会がありました。

6/4(水) 田村幸治さんが紺綬褒章を受賞

田村幸治さん(菊池市 栄町)が紺綬褒章を受章され、褒章の伝達が菊池市役所でありました。

紺綬褒章は、公益のため私財を寄付し功績顕著な個人または団体で、紺綬褒章を授与することがふさわしいと認められる人(団体)に、国から贈られるものです。褒章は、福村市長の代読により手渡されました。

今後、寄付いただいた私財は「豊かな水と緑、光あふれる田園文化のまち」づくりに役立てられます。



田村さん夫妻